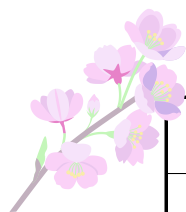


SO

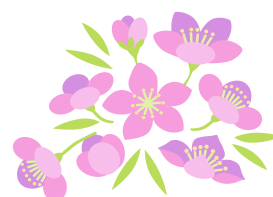
私はあなたの援助を求めています！

SOSファイルの^{きほんてき}基本的な^{じゅんじょ}順序



1枚目の袋→	・SOSの黄色いの表紙(※外側に向けて入れる) ・はじめに・記入する前に	
2枚目の袋→	・本人確認用 ・緊急時の連絡先とパニックへの対応	
3枚目の袋→	・身上調書用(裏面に地図) ・親族への連絡先	
4枚目の袋→	・関わっている人達 ・居宅支援	
5枚目の袋→	・福祉支援 ・医療関係の問診用	
6枚目の袋→	・かかりつけの病院 ・病歴	
7枚目の袋→	・母子手帳から ・使用している補装具と福祉器具	
8枚目の袋→	・所属歴 ・生活地図	
9枚目の袋→	・遊びに行く時用 ・1日の流れと家での過ごし方	
10枚目の袋→	・1週間のスケジュール ・その時期だけの注意事項	
11枚目の袋→	・伝えたいこと ・身のまわりのこと①	
12枚目の袋→	・身のまわりのこと② ・身のまわりのこと③	
13枚目の袋→	・身のまわりのこと④ ・身のまわりのこと⑤	
14枚目の袋→	・身のまわりのこと⑥ ・身のまわりのこと⑦	
15枚目の袋→	・身のまわりのこと⑧ ・身のまわりのこと⑨	
16枚目の袋→	・身のまわりのこと⑩ ・身のまわりのこと⑪	
17枚目の袋→	・身のまわりのこと⑫ ・身のまわりのこと⑬	
18枚目の袋→	・身のまわりのこと⑭ ・身のまわりのこと⑮	
19枚目の袋→	・身のまわりのこと⑯ ・身のまわりのこと⑰	
20枚目の袋→	・災害対策マニュアル／これだけは準備しておきたい！	
21枚目の袋→	・「たすけてカード」について／緊急時の出迎え①②	
22枚目の袋→	・緊急避難先（候補①）／緊急避難先(候補②③)	
23枚目の袋→	・ケアポイント票（避難所用）1／パニックなどの対応（避難所用）	
24枚目の袋→	・ケアポイント票（緊急避難用）表／パニックなどの対応（緊急避難用）裏	
最後の袋袋→	・天国の特別な子ども／SOSの黄色い裏表紙	

※この通りに入れなければならないということではありません。
事情に合わせて順番の入れ替えなど工夫してご利用ください。



はじめに

この「SOSファイル」に書かれている内容は大変重要なことです。保護者が厳重に保管・管理してください。
また、支援者が使用する場合でも、プライバシーを厳守し、取り扱いには十分に注意してください。

「SOSファイル」とは？

この「SOSファイル」はもともと、福岡市知的障害者特別支援学校保護者会連合会で作成されたもので、吹田支援学校の在校生と卒業生の保護者とが使用しやすいように作り直したものです。

2011年3月11日の東日本大震災での教訓を生かし、緊急時や、障がいのあるわが子を誰かに託さなければならないあらゆる場面を想定し、わが子の障がいの特性をはじめ、出来るだけ多くの情報が正しく理解され、適切な対応（支援）をいただくための個人情報ファイルです。

わが子のことを詳しく伝えることの重要性！

東日本大震災では家族が会うまでに何日もかかったり、再会できなかった家族も少なくありません。私たちの住む関西地方でも、南海トラフ地震や上町断層帯による地震に備えるために、日本政府をはじめ各地方自治体で少しずつではありますが避難所や備蓄品の整備などの対策が始まっています。「大地震はいずれ来る」と言われます。もし、知的障がいのあるわが子が災害の混乱の中、家族から離れて一人取り残されたりしたら・・・その困難や戸惑いは想像を絶するものです。

そのような時にも、わが子の事を理解してもらうための詳しい情報を伝えることができれば、より適切な対応（支援）が受けられ、避難所などでの生活も円滑になるかも知れない、そのような親の思いを形にしたものが、この「SOSファイル」です。

自立生活のため、親亡き後の生活に対応！

災害に限らず、保護者の急な入院や自立生活のための入所を想定し、体育館など地域の避難所での生活や入所施設の中で中・長期の生活に対応できるように、また、今後の親亡き後の生活を想定してあります。

このファイルをわが子に合ったものにするために、特記すべき内容を付け加えるなど、それぞれで工夫して中身をより良いものにしてください。また、ページ表記をしていませんので、それぞれの状況に適した順序に並べ替えたりしてご使用ください。

助けを求める時のサインにも使えるなどの工夫！

ファイルの表も裏も同じ「SOS」です。震災などの緊急時に助けを求める時のサインに利用するためです。話せなくてもそれを持っていれば誰かが気づいてくれて適切な対応につながるかも知れません。ヘリコプターが飛んでうるさい中、ベランダから見えるように出して助けを求めることもできます。

黄色に黒で「SOS」にされているのは黄色が注意を引く色だからです。小学一年生の帽子やランドセルカバーの色、工事中の看板なども黄色です。各自で蛍光テープを貼り、暗がりでも見えるようにしたり、緊急持ち出し袋と一緒にしておかれるなどの工夫をそれぞれで考えてください。

また、このファイルのデータは一人でも多くの方に使用してもらうために、誰でもコピーすることができます。そして、より多くの方に知らせる努力をお願いします。知的障がいにかかわらず、肢体不自由・聴覚・視覚障がいの方々、あるいは介護を必要とするお年寄りの方々など、多くの方に役立ててもらいたいというのが、作成者の願いでもあります。

各関係機関との連携の必要性！

この「SOSファイル」を多くの方が持つことで、吹田市や大阪府の関係部局、警察、消防などの各公共機関や障がい福祉関係機関に対し、「SOSファイル」の存在と活用方法について知ってもらい、必要に迫られた時に適切な場面で活用してもらえよう働きかけていくことが大切です。

複数のコピーをお持ちください！

全てのページを記入するのは大変な作業ですが、わが子のためにしっかりと記入してあげてください。

日々、変化するわが子の状況に合わせて書きかえることが必要となってくるので、必要に応じて吹田支援学校のホームページから何度でもコピーも出来ますが、個人のパソコンに書式原本のデータを保存されることをお勧めします。また、作業所の保護者会など小グループごとに独自の書式を作ってください、それぞれのニーズに沿ったものに進化させ、またより良くなった「SOSファイル」を広く伝えて頂けたら幸いです。

この「SOSファイル」は複数のコピーを作られ、例えば災害の時に一時預かりをお願いする予定の友人宅や親類の家、車の中など、火事などで焼失しても困らないように工夫されてください。またその際は、個人情報の管理が厳重になされるよう保護者の責任で行ってください。

記入する前に読んでください！！

2013年 6月
大阪府立吹田支援学校PTA

※ **必要なことを詳しく伝えるためのファイルです。**

ファイルの構成は次の通りです。

SOSの黄色い表・裏紙2枚（中身が違って、表・裏の黄色の様式を統一することで警察など関係機関にすぐに分かりやすくなります。是非ご協力ください。）

はじめに・本人確認用・緊急時の連絡先とパニックへの対応・親族への連絡先・身上調書用・関わっている人たち・居宅支援・福祉支援・医療関係の問診用・かかりつけの病院・病歴・母子手帳から・使用している補装具と福祉器具・所属歴・生活地図・遊びに行くとき用・1日の流れと家での過ごし方・1週間のスケジュール・その時期だけの注意事項・伝えたいこと・身のまわりのこと①～⑩・緊急マニュアル・大地震の備え（壁貼り用）・緊急時の出迎え・「たすけてカード」について

※ **予備を準備してください。**

頻繁に情報を更新する必要のあるページなどはあらかじめ予備の白紙のページを複数用意され、気軽に、すぐに記入できる準備をしましょう。また、「SOSファイル」の基本データは吹田支援学校ホームページに掲載していますが、個人のパソコンにデータを保存したり、自分に合った方法でご利用ください。

※ **ページごとに用途を分けています。**

咄嗟のときに、そのページだけ見たら欲しい情報がすぐに見れるよう、くどい位何度も、何度も同じことを書き込むところが沢山あります。他人に見てもらおうためのファイルですから、わが子の情報を全く知らない方でも、状況に応じてそのページだけ見れば対応（支援）の初動が決められるように配慮してあります。大変根気のいる作業ですが、頑張って記入してください。

※ **ラインマーカーなどで見やすい工夫を！**

ページの様式はそれぞれに合ったものに作りかえてください。書ききれない場合は、「ウラヘ」と記入して裏面に詳しく書いたり、付箋などで対応してください。写真や図解など、客観的に理解しやすい表現を考えてください。ラインマーカー等で色づけするだけでも見やすくなります。特に、項目に○をつける個所は赤で○をつけると分かりやすくなります。

例：診察券や処方箋のコピーを張り付ける・知り合いの顔写真を貼っておく、など

※ **「身のまわりのこと」の出来る・出来ないの判断**

過小評価をお勧めします。「出来る」と思われて手助けしてもらえないこともありますし、特に非常時には出来ていたことも出来なくなるかも知れません。たまに出来ない時がある場合は、「出来ない」に○をつけてください。「家では出来ても、学校では出来ない」など、注意書きをつけるのも一つの方法です。

※ **「SOSファイル」の改善にご協力を！**

このファイルは吹田支援学校PTAが提供していますが、卒業されて作業所に通われている同窓生の皆さまや地域の方が使いやすいように、お使いになる方がどんどん改善をしてください。わが子を救いたい思いがたくさん集まると、きっとみんなを救うためのものになると確信します。

※ **血液型は正確に！**

血液型について、A・B・O・AB型の種別はご存知と思いますが、Rh+・一型の種別もご存知ですか？もしご存知ないようでしたら、この機会に検査機関において今一度確認され、正確なものを記入されることをお勧めします。

※ **防災意識を高めるために。**

「SOSファイル」の記入にあたって、是非とも、身近な方と「防災」について話し合う機会を持たれてください。大地震などの災害が起きて、保護者が怪我をして動けなかったり、亡くなってしまった時のことを具体的に考えてみてください。愛するわが子を誰に託すか、どのように託すか、何を準備したらよいのか、しっかりと考える必要があります。このファイルがその一助になることを心からお祈りいたします。

※血液型のRh型は検査して分かっている
人だけ書いてください。

ほんにん かくにんよう
本人確認用

なまえ
名前

おとこ おんな
(男・女)

ニックネーム

所属(学校・施設名)

生年月日

血液型

診断名(障がい名)

(※確認のうえ、記入してください)

年 月 日

(Rh +・-) 型

型

身長

体重

cm (年 月 日現在)

kg (年 月 日現在)

本人の携帯電話:

()

本人のメールアドレス:

きん きゅうれん らく さき
緊急連絡先

① ふりがな
名前

(続柄)

電話:

()

携帯:

()

メールアドレス:

住所

(マンション名まで記入してください)

※その他の連絡先は、裏にお書きください。

写 真

(写真の裏に住所・氏名・年齢をお書きください)

※写真はのり付けしなくても大丈夫です。髪型を大きく変えたり、成長時期など頻繁に取り換えてください。家族やお気に入りのものと一緒の写真、表情の違う複数枚の写真など、工夫してみてください。

写真の飛び出しを防ぐために、クリップやテープで上部を留めてください。

緊急時の連絡先とパニックへの対応

※連絡先(続き)

② ふりがな 名前 (続柄)

電話： () 携帯： ()

メールアドレス

住所
(マンション名まで記入してください)

③ ふりがな 名前 (続柄)

電話： () 携帯： ()

メールアドレス

住所
(マンション名まで記入してください)

※学校・施設など

① 所属名 (担当者)

電話： ()

② 所属名 (担当者)

電話： ()

③ 所属名 (担当者)

電話： ()

※緊急時の家族の避難場所(広域避難所以外に友人宅などを準備されることをお勧めします)

①

②

③

④

※パニック時の対応方法

パニック状況(大声を出す、自傷行為など)	対応方法

記入日 年 月 日 記入者 (続柄)

しん じょう ちょう しょう よう
身 上 調 書 用

ふりがな 名 前							
		(男・女)					
ニックネーム				血液型	Rh (＋・－) 型		
生年月日		昭和 平成 年 月 日生 (歳)					主な利き手 (右・左・両手)
		療育手帳 番号 ()		身障手帳 ()		() 種 () 級	
手 帳	精神手帳 ()	() 級		年金手帳 番号			
	保険証番号 記号 番号			医療証 番号			
自宅の住所(本人)		〒			自宅電話： () 携帯電話： () メールアドレス：		
緊急連絡先 (ふりがな) 氏 名		ふりがな		続柄	電 話： ()		
					携帯電話： ()		
					メールアドレス：		
主な生活場所		学校名・施設名					
		住 所		〒			
		電 話				担任又は 担当者	
家 族 や 一 緒 に 住 ん で い る 人	氏名 (ふりがな)		続柄	年齢	勤務先 (学校名)		電話 (携帯電話も)
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						

※裏面に地図を書いてください。

記入日 年 月 日 記入者 (続柄)

〔 じたくふきん
自宅付近の地図 ちす 〕



〔 つうがくさき
通学先までの地図 ちす 〕



本人氏名	歳)
------	----

※裏面に名刺のコピー等添付ください。
 ※被災していない親族を頼らなければならない場合のために実家や親せきなどもご記入ください。

しんぞく れんらくさき
 親族への連絡先

父	ふりがな		同居	住所	
	氏名		(有・無)	電話 携帯	() ()
	ふりがな 勤務先名		勤務先住所 電話	()	
母	ふりがな		同居	住所	
	氏名		(有・無)	電話 携帯	() ()
	ふりがな 勤務先名		勤務先住所 電話	()	
き よ う だ い	ふりがな		続柄	同居でない場合 の住所	
	氏名		()	電話	()
	学校又は 勤務先名		同居 (有・無)	携帯電話 勤務先電話	
	ふりがな		続柄	同居でない場合 の住所	
	氏名		()	電話	()
	学校又は 勤務先名		同居 (有・無)	携帯電話 勤務先電話	
	ふりがな		続柄	同居でない場合 の住所	
	氏名		()	電話	()
	学校又は 勤務先名		同居 (有・無)	携帯電話 勤務先電話	

	氏名(ふりがな)	住所・電話	備考
父の実家	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
母の実家	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
親 戚	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	
	ふりがな 続柄 ()	電話: ()	

本人氏名 (歳)

※裏面に名刺のコピーの等を添付ください。

(歳)

かか
関わっている人達

[illegible]

※その他、最寄りの交番など必要と思われるものをお書きください。

記入日 年 月 日

記入者

(続柄)

本人氏名

(歳)

※詳細は各窓口にお問い合わせください。
※吹田市役所発行「障がい者(児)福祉のてびき」を参照。

福 祉 支 援

相談機関	吹田市役所 障がい福祉室 吹田市泉町1-3-40	電話 6384-1231(代表) 直通 6384-1347(手帳・手当)	直通 6384-1348(福祉サービス) 直通 6384-1349(精神手帳)	
手 帳	療育手帳	A・B1・B2 (手帳番号)	判定年月日 年 月 日	次回判定 年 月
	身体障がい者手帳	() 種 () 級 (手帳番号)	取得年月日 年 月 日	次回判定 年 月
	精神障がい者保健 福祉手帳	() 級 (手帳番号)	取得年月日 年 月 日	次回判定 年 月
※利用している制度項目に○をつけてください。				
福 祉 利 用 制 度 状 況	医 療 ・ 給 付	制 度 名 称		窓口(空欄は障がい福祉室)
		重度障がい者(児)医療費公費負担		
		障がい者(児)歯科検診		吹田市民病院、その他医療機関
		重度身体障がい者(児)日常生活用具の給付と貸与		
	年 金 ・ 手 当	配食サービス		
		吹田市障がい者福祉年金		
		特別児童扶養手当		
		児童扶養手当		子育て支援室
		障がい児福祉手当		
		大阪府重度障がい者(児)介護手当		
		障がい者(児)扶養共済		
		吹田市在日外国人重度障がい者給付金		
	助 成 ・ 貸 付	重度身体・知的障がい者(児)介護人自動車運転技能取得助成		
		生活福祉資金		吹田市社会福祉協議会 Tel6339-1205
		健康診断書の自己負担金全額補助		
		福祉タクシー初乗運賃助成(タクシーチケット)		
		重度障がい者等住宅改造助成金		
		家具等転倒防止器具設置助成		
	経 済 的 負 担 の 軽 減	所得税等の減免		吹田税務署 Tel6330-3911、他
		自動車税・自動車取得税・軽自動車税の減免		三島府税事務所 Tel072-627-1121、他
		交通運賃の割引		各交通機関
		有料道路通行料金の割引(ETCカード)		
		NHK放送受信料の減免		NHK大阪(千里) Tel6835-8001
		吹田市民プールほか体育施設利用料の免除		スポーツ推進室
		吹田市営駐車場の駐車料金免除		道路交通管理室
		携帯電話基本料金割引		各携帯電話会社
	そ の 他	福祉住宅の入居		府営 Tel6833-6942、市営 住宅政策室
		駐車禁止除外指定車標章の交付		吹田警察署 Tel6385-1234、他

※ 制度によっては年齢・所得・等級(程度)等により該当しない場合がありますので、制度の利用にあたっては吹田市役所障がい福祉室へお問い合わせください。

※ 吹田市役所障がい福祉室では「障がい者(児)福祉のてびき」という冊子を発行しています。各福祉制度の利用に必要な情報や各窓口の連絡先が記載されていますので、是非お持ちください。

記入日

年 月 日

記入者

(続柄)

医療関係の問診用

※（無・有）など選択する項目には○をつけてください。裏ページに薬の処方箋のコピーを添付してあります。

ふりがな						血液型		型	平熱	度
氏名（本人）		(歳)				RH（+・-）				
健康保険証		(無・有)		社保・国保・組合・共済・船員・その他()						
		記号		番号		障害者医療証	(無・有)	番号		
障がい名（診断名）					身長	cm		体重	kg	
持病	(無・有)	＜病名・症状をお書きください＞ 例) けいれん、てんかん、ぜんそく				＜対処法＞				
服薬状況	(無・有)	＜薬の種類、回数＞				＜詳しい飲ませ方＞				
薬の服薬	薬がまったく飲めない ＜対処法＞									
	錠剤／飲めない・飲める() 粉／飲めない・飲める() 水薬／飲めない・飲める() その他()									
保管状況	＜保管場所、形態など＞									
坐薬の使用	(無・有)	＜対処法＞				＜保管場所＞				
副作用歴	(無・有)	＜医薬品など＞								
アレルギー	(無・有)	＜医薬品、食品など＞								
医療的ケア	(無・有)	＜内容記入＞								
体調	・吐きやすい ・お腹をこわしやすい ・熱を出しやすい ・疲れやすい ・手足がすぐに冷たくなる ・その他()									
※特に注意するところ 絶対に食べてはいけないもの（無・有）： 絶対に使ってはいけない医薬品（無・有）：										

※服薬に関する注意事項のある場合はお薬手帳や処方箋をコピーして貼り付けてください。

本人氏名

(歳)

かかりつけの病院

1. かかりつけの病院

科目	病院名	主治医	住 所	電 話	通院頻度
小 児 科					回／月
内 科					回／月
外 科					回／月
整 形 外 科					回／月
精 神 科					回／月
婦 人 科					回／月
眼 科					回／月
耳 鼻 科					回／月
泌 尿 器 科					回／月
皮 フ 科					回／月
歯 科					回／月
科					回／月
科					回／月

2. 病院にかかる時のこだわりや注意点

無・有（誰かにお願いする時に必要なことを書いてください）

(例) 病院に行くこと自体を嫌がるのでアイスクリームを買って連れて行く。裏口から入る。白衣を見てパニックを起こす、など。

本人氏名 (歳)

(歲)

びょう
病

れき
歴

※特記すべき通院歴・入院歴・手術歴

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名 (歳)

本人氏名 (歳)

びょう
病

れき
歴

※特記すべき通院歴・入院歴・手術歴

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名

(歳)

※入院時に分娩時の様子、成育歴を尋ねられることが多いようです。

ほしちょう
母子手帳から

1. 分娩時の状態

妊娠期間 週(ヶ月)	普通分娩・異常分娩（帝王切開、仮死状態など）
出生時の体重 g	
出生時の身長 cm	

2. 予防接種の記録（○をつけてください）

三種混合（ジフテリア・破傷風・百日咳）	二種混合（ジフテリア・破傷風）
麻しん（はしか） おたふくかぜ 風しん	ポリオ（小児まひ）
MMR（はしか・おたふくかぜ・風しんの混合）	BCG 日本脳炎
水ぼうそう その他（ ）	

3. 今までにかかった病気（○をつけてください）

麻しん（はしか） 水ぼうそう おたふくかぜ
その他（ ）

4. 生育歴（必要な項目には○をつけてください。）

首がすわった時期（ ヶ月ごろ）	寝返り（ ヶ月ごろ）
お座り（ ヶ月ごろ）	はいはいを始めた時期（ ヶ月ごろ）
つかまり立ちが出来るようになった時期（ ヶ月ごろ）	
つたい歩きをするようになった時期（ ヶ月ごろ）	
ひとりで上手に歩けるようになった時期（ 才 ヶ月ごろ）	
走ることが（出来る・出来ない）	

5. その他気になる事がらがあれば自由にお書きください。

本人氏名

(歳)

使用している補装具と福祉器具

使用している補装具を記入してください。また、上下肢装具等に関しては使用している部位を図に書き込み、左・右を○で囲んでください。

とうぶほごぼう
頭部保護帽

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

めがね・コンタクト

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

ほちようき
補聴器（右・左）

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

じょうしろうぐ
上肢装具（右・左）

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

か し せうぐ
下肢装具（右・左）

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

そくていた
足底板（右・左）

業者名： _____

連絡先： _____

備考： _____

※その他に使用されている補装具・福祉器具などがあれば下記に記入してください。

補足具名(種類)・福祉器具	業 者 名	連 絡 先
車椅子		
座位保持装置		

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名

(歲)

しょ 所 ぞく 属 れき 歴

※記入例： 平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）

(履歴書などでは「〇〇年度卒」で記録されます。実際の卒業した年と「年度」と年月日が違いますのでご注意ください)

所 属 名		所 属 期 間		備 考
中 学 校	吹田市立〇〇中学校	入 学	卒 業	1年：通級
		平成22年4月 (平成22年度)	平成25年3月 (平成24年度)	2年：通級 3年：支援学級のみ

所 属 名		所 属 期 間		備 考
		入 学	卒 業	
就 学 前		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
小学部（校）		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
中学部（校）		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
高等部		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
卒 業 後		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	
		昭・平 月 日 (年度)	昭・平 月 日 (年度)	

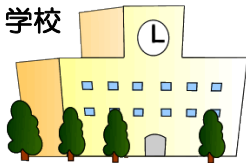
記入日 年 月 日記入者

(續柄)

《記入例》

＜学校・通所・施設など＞

学校



吹田支援学校

毎週月曜日～金曜日
通学バス（イルカコース）
登校：AM8:10
下校：PM3:30
母と一緒に歩く
（片道約20分）

せい かつ ち す
生活地図

自宅



＜病院等・専門機関＞



吹田市民病院

小児科（喘息治療）

2回／月
母がバスで送迎

〇〇歯



障がい者歯科検診

1回／2ヶ月
母が地下鉄で送迎
（帰宅途中の公園
に立ち寄る）

散髪



ヘアサロン〇〇

1回／月
ヘルパーさんと、
終わったら散歩

アトリエ〇〇

毎週日曜日午前中
西宮市まで母が車で送迎
3～4回／年、コンテスト
に応募



絵画教室

南千里図書館

毎週火曜日
ヘルパーさんと、
帰宅時にスーパーで
買い物の練習

図書館



〇〇ヤ

毎週土曜日午後
DVDを借りたり、本
を買う。
母と一緒に
徒歩で、往復1時間

レンタルDVD



スポーツ教室

△△スポーツ教室

毎週土曜日午前中
吹田市総合福祉会館
母が車で送迎

写真を撮る



〇〇公園

月曜～金曜の帰宅後、
土曜、日曜の午後
近所の公園で写真を撮る

＜地域・社会＞

＜余暇活動＞

《記入例》

＜学校・通所・施設など＞

せい かつ ち す
生活地図

※パターンがある時は時間やルートなど出来るだけ詳しく記入を。

※シールやイラストを使い見やすい工夫を。

＜病院等・専門機関＞



＜地域・社会＞

＜余暇活動＞

※場所の名称は正確に詳細を記入し、交通手段、ルートも記入する。
※お菓子や飲み物はメーカー名や味の種類・大きさ・買える場所
など詳しく記入する(コンビニやスーパー名など)。

あそ^いび^{とき}に行く時のために

よく行く場所 好きな場所 (店舗名や通りの名 前など具体的に)			
苦手な場所			
必ず持っていく物 (身に付ける物、玩 具、着替えなど)			
好きなお菓子		＜注意点＞	
好きな飲み物		＜注意点＞	
乗り物での注意			
好きな遊び		(詳細は「身のまわりのこと⑪」)	
苦手な遊び		(詳細は「身のまわりのこと⑪」)	
苦手なこと			
トイレでの注意			
ファミレスなど での好きなメ ニュー		＜注意点＞アレルギーなど	
買い物での注意			
その他			
連絡 先	自宅電話	①	②
	携 帯		
	メール		

記入者 (続柄)

※朝食は決まっている人が多いようです。内容が分かるように詳しく書いてください。
※ちょっとしたこだわりも具体的に書いてください。
(朝の歯みがきは何もつけないが、夜は歯磨き粉をつけるなど)

< 記入例 >

<平日>

起床	6時頃起床 体をゆすって起こす シャワーを浴びる(1人で、15分)
朝食	毎朝決まっている 牛乳コップ1杯・バナナ1本 トーストを1枚焼いてマーガリンをつける ※薬を飲む
歯みがき	歯ブラシに何もつけずに渡す
洗顔	せっけんは使わない
着替え	親が用意してあげる
トイレ	
通学バス	〇〇バス停に8:05までに行く 8時の時報をテレビで確認してからしか家を出ない
学校	9時登校
通学バス	3時10分下校 〇〇バス停に3:30までに行く 3時40分ごろ帰宅
着替え	着替えた物は自分で片付けないと機嫌が悪い (早帰りの時はゲームボーイをしている)
パソコン	パソコンで車の動画を見る 絵を描いたり、工作する 好きな番組はドラえもん(金19時から) 大声で歌ったりするので窓は閉める
夕食	6時 食事の前に野菜ジュースを1本飲む 皆が食べ終わるまでテーブルを離れない 夕食後薬を飲む 兄と一緒に宿題をする
入浴	8時 歯磨きは母が仕上げ磨きをする 発作が出るので1人では入れない 熱いお湯も発作がでる シャンプーやリンスをボトルから全部出そうとするので注意する
就寝	9時頃 添い寝をして、お気に入りの雑誌と一緒に読む。 1晩に1冊と決めている。 灯りを落とし、「おやすみ」というと目を閉じる
	1時トイレ 夜中のトイレはふらふらするので、体を支える

<休日>

起床	6時頃起床 シャワーを浴びる
朝食	
	<土曜日> 9時半~12時 吹田市総合福祉会館
	<日曜日> 9時半から12時 西宮市のアトリエで絵を描く
昼食	12時30分頃 ハンバーガーショップ (チキンナゲット・ポテト・コーラ)
	<土曜日> レンタルビデオ店でDVDレンタル・本を買う <日・祝日> ドライブにいく(海遊館、明石大橋、箕面ヴィッソラなど)
夕食	5時 外食が多い 家で食べる時には、夕食を終えてすぐにDVDを見る
入浴	8時 土曜は9時以降になる 平日と同じ
就寝	9時頃 土曜日は10時ごろになる 入眠は平日と同じ
	1時トイレ 平日と同じ

※朝・夕食後に薬を飲む

本人氏名

(歳)

※記入例を参照ください

いちにち なが いえ す かた
1日の流れと家での過ごし方

＜平 日＞		＜休 日＞			
起床	時頃起床	起床	時頃起床		
朝食		朝食			
歯みがき			＜土曜日＞		
洗顔					
着替え					
トイレ					
通学バス					
学校	時登校		＜日曜日＞		
通学バス	時 分下校	昼食		時 分頃	
着替え	時 分ごろ帰宅	余暇		＜土曜日＞	
パソコン					＜日・祝日＞
夕食	時	夕食	時		
入浴	時	入浴	時		
就寝	時頃	就寝	時頃		

<記入例>

1週間のスケジュールしゅうかん(通学期間)つうがくきかん

月	火	水	木	金	土	日
6時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 8:15バス停 ↓ 登校 吹田支援学校 15:10下校バス 15:30バス停着 帰宅後自由時間 18:00 夕飯 21:00 就寝	6時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 8:15バス停 ↓ 登校 吹田支援学校 15:10下校バス 15:30バス停着 ヘルパーさんと ジョギング 図書館 19:00 夕飯 21:00 就寝	6時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 8:15バス停 ↓ 登校 吹田支援学校 15:10下校バス 15:30バス停着 公園で写真を撮る 18:00 夕飯 パソコン作業 21:00 就寝	6時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 8:15バス停 ↓ 登校 吹田支援学校 15:10下校バス 15:30バス停着 ヘルパーさんと ジョギング 19:00 夕飯 21:00 就寝	6時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 8:15バス停 ↓ 登校 吹田支援学校 15:10下校バス 15:30バス停着 公園で写真を撮る 18:00 夕飯 19時 ドラえもん 21:00 就寝	6時起床 9時半～12時 総合福祉会館 ・学習 ・陸上・水泳 12:00 ハンバーガーショップ ↓ 〇〇ヤ DVDレンタルや本 を買う 13:30帰宅 DVDを見たり、パ ソコン作業 17:00 夕飯 (外食が多い) 22:00 就寝	6時起床 9時半～12時 西宮市アトリエ ↓ 昼食は外食が多い ドライブ 買い物など 18:00 夕飯 21:00 就寝

通学や通所に持っていく物

<月曜～金曜> ・水筒 ・校内服(上下ジャージとTシャツ) ・エプロン袋(エプロン・マスク・三角巾) ・歯磨きセット(歯ブラシ・クリニカ・コップ) ・筆箱 ・連絡帳 ※選択体育の日は体操服(Tシャツ・短パン・汗拭きタオル) ※夏はプール(水着・水着下着・帽子・バスタオル・ゴーグル・綿棒・乳液) ※通学用力バンには上記荷物と、内ポケットに「たすけてカード」と学生証、外側に家の鍵 ※制服のポケット(冬は上着・夏はズボン)にハンカチとポケットティッシュ2個	運動着(Tシャツ・短パン) ハンドタオル 水筒 筆箱 プリントファイル	コピック これまでの作品 箱ティッシュ
---	---	---------------------------

1か月に1・2回くらいのスケジュール	数か月に1回のスケジュール
・〇〇耳鼻科に第1・第3金曜に行く(耳垢とり) ・吹田市民病院小児科に喘息治療(2回/月) ・ヘアーサロン〇〇で散髪(1回/月)、終わったら散歩 ・第3土曜日の夜はコミュニティーセンターで障がい者卓球 ・ラーメンと鳥の唐揚げが好きなので、2～3回/月は近所の〇〇ラーメン屋さんに家族で行く ・写真を撮りに、箕面市のヴィ〇ラに2～3回/月行く。行くとアイスクリーム(バナナかチョコ)カップを食べる ・第3土曜日と第4土曜日はおもちゃ屋で新作トミカを買う ※現在歯科治療中「△△歯科」桃山台1丁目、1回/1～2週	・障がい者歯科検診、1回/2ヶ月、南千里駅前ビル4階 ・ドラえもんとか探偵コナン、ポケモンなどのアニメの映画に行く(箕面109シネマズの会員、事前にネットでチケット購入) ・半年に1度、近所の〇〇眼科で検診 ・3～4か月に1度、海遊館に行く ・毎年ゴールデンウィーク中、トミカ博に行く(大阪南港ATC) ・毎年秋、吹田市桃山台福祉グループのバス旅行に参加する ・夏休みには熊本に1人で飛行機に乗って祖父母に会いに行く ・4月の誕生日と12月のクリスマス前に梅田の百貨店で買い物

その他特記事項

・西宮市アトリエから作品を応募、入選した場合はなるべく会場で自分の作品を見せて、創作意欲を刺激する。
--

本人氏名 (歳)

1 週間のスケジュール(通学期間)

月	火	水	木	金	土	日
時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 登校	時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 登校	時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 登校	時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 登校	時起床 ↓ 身支度・朝食 ↓ 登校		

通学や通所に持っていく物

--	--	--

[illegible]

その他特記事項

[illegible]

その時期だけの注意事項

<記入例>

春	4月	春休み・入学式 花粉症の症状(鼻水・目のかゆみ・アトピー性皮膚炎)がひどい場合は病院で抗アレルギー薬や軟膏などをもらう。 桜の時期は、何度か公園に花を見に行き、写真を撮らせる。
	5月	連休明けに、「学校に行きたくない」と表現することが多い。連休中も生活リズムを維持する。 半ズボンへの切り替えは、言葉がけで意識付けの後、タンスの衣替えをする。
梅雨	6月	暑さの調節が苦手。汗をかきはじめの頃はかゆがるので、帰宅後はすぐにシャワー。 雨の降る日はテンションが低く覚醒が悪いので、朝は腕をさすって、「起きて」と言葉をかける。
夏	7月	冷たい飲み物を欲しがる。ジュースは2本/日まで、あとは水か麦茶にする。 雷を怖がるので、雷が近い時は一人にせず、カーテンを閉める。
	8月	夏休み 朝・昼・晩の3回、シャワーを使う。晩のシャワーの後に背中や首に乾燥クリームを塗る。 寝汗がひどいので、夜中に何度か着替えさせる。(枕元に着替えを用意する)
	9月	始業式 1週間ほどは不安定になりやすい。帰宅後、お昼寝をさせると落ち着く。 運動会の練習を嫌がる。
秋	10月	運動会 長ズボンへの切り替えは、言葉がけで意識付けし、タンスの衣替えをする。 乾燥するとアトピー性皮膚炎が出やすいので、お風呂の後にクリームを塗る。 秋の花の花粉症、ひどい時には抗アレルギー薬を服用させる。
	11月	この頃の夕日の写真を撮りたがるので、頻繁に公園に行く。 ハロウィーンにはお菓子和ろうそくを楽しみにしている。
冬	12月	冬休み クリスマスの飾りつけは一人でやりたがる。特に「星」は自分で付ける。 家では半ズボン、外出時は長ズボン、家では靴下をはかない。 冬季の暖房温度は20度
	1月	おせち料理やお雑煮は苦手、家庭では食べられない。 初詣は参拝のしきたりも上手にできるが、事前に行先の説明が必要。
	2月	
	3月	卒業式・春休み 花粉症に気を付ける。

本人氏名 () 歳

その時期だけの注意事項

春	4月	
	5月	
梅雨	6月	
夏	7月	
	8月	
	9月	
秋	10月	
	11月	
冬	12月	
	1月	
	2月	
	3月	

つた
伝えたいこと ことば
～言葉にすれば～

本人氏名：

「いつか伝えたい」と思っていることを、言葉にして残しておきませんか？
もっと書きたいときや、兄弟へのメッセージなどで欄が足りない時は、「ウラヘ」と書いて裏面もお使いください。

＊障がいがあった時のこと

＊嬉しかったこと

＊楽しかったこと

＊これまでの療育の方針

＊親亡き後の、将来への想いと願い、やり遂げてほしいことなど

記入日

年

月

日

記入者

(続柄

)

本人氏名 (歳)

身のまわりのこと ①
(排 尿)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
排	尿意を伝えることが	排	おむつを使用
	できる		しない
	・言葉で伝えられる		する
	・サインで伝えられる		・一日中
	・写真で伝えられる		・就寝時
	・絵で伝えられる		・外出時
	・その他 []		・その他 []
	できない		仕上げ拭き（女子の場合）が
	・声かけが必要		必要である
	・時間での誘導が必要		必要ではない
[分間隔]	トイレ遊びを		
・その他 []	しない		
	する []		
ひとりで	水をきちんと流すことが		
できる	できる		
できない	できない		
介助が必要	声かけでできる		
洗淨便座の使用	手洗い（タオル・ハンカチで拭く事も含む）が		
できる	できる		
できない	できない		
介助が必要	声かけでできる		
洋式便器の使用	トイレを汚した時の処理が		
できる	できる []		
できない	できない []		
介助が必要	声かけでできる []		
和式便器の使用	【排尿に関する特記事項等】		
できる			
できない			
介助が必要			
小便器の使用			
できる			
できない			
介助が必要			
自分でパンツを			
脱げる			
脱げない			
声かけでできる			
パンツの前あきから（男子の場合）の排尿が			
できる			
できない			
ズボンのチャックを閉めることが			
できる			
できない			
声かけでできる			
自分でパンツを			
はける			
はけない			
声かけでできる			
おもらしが			
ある			
ない			

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ②

(排 便、生 理)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
排 便	便意を伝えることが	排 便	介助者が一緒に入るのを
	できる		嫌がらない
	・言葉で伝えられる		嫌がる
	・サインで伝えられる		毎日 排便が
	・写真で伝えられる		ある
	・絵で伝えられる		ない
	・その他〔 〕		便秘・下痢気味で
	できない		ない
	ひとりで		ある〔頻度: 〕
	できる		生 理
できない			
介助が必要			
洋式便器の使用			
できる			
できない			
介助が必要			
和式便器の使用			
できる			
できない			
介助が必要			
自宅以外のトイレで		ひとりで	
できる		できる	
できない		できない	
自分でパンツを		声かけでできる	
脱げる		自分で処理法が	
脱げない		わかる	
声かけでできる		わからない	
決まった時間に		ナプキンの処理が	
しない		できる	
する〔 時頃〕		できない	
おむつを使用		声かけでできる	
しない		使用済みナプキンを汚物入れに	
する		入れられる	
・一日中		入れられない	
・就寝時		声かけで入れられる	
・外出時		自分で拭くことが	
・その他〔 〕		できる	
仕上げ拭きが		できない	
必要である		声かけでできる	
必要ではない		生理の周期は	
自分でパンツ・スポンをはくことが		・〔 〕日くらい	
できる		・不規則	
できない		・その他〔 〕	
声かけでできる		生理時の注意点をお書きください。	
水をきちんと流すことが			
できる			
できない			
声かけでできる			
手洗い(タオル・ハンカチで拭く事を含む)が			
できる			
できない			
声かけでできる			

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ③

(食 事)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
食 事	「空腹である」ことを意思表示することが	ストローを使うことが	
	できない	できる	
	できる	できない	
	・言葉でできる	熱い物に配慮が	
	・サインでできる	いない	
	・写真や絵でできる	いる〔 〕	
	・その他〔 〕	冷たい物に配慮が	
	ひとりで食べることが	いない	
	できる	いる〔 〕	
	できない	食事量の配慮が	
	声かけでできる	いない	
	好きな物が	いる	
	ない	・少なめ	
	ある〔 〕	・食べ過ぎる	
	嫌いな物が	・その他〔 〕	
	ない	食事の終わりの意思表示が	
	ある〔 〕	ない	
	好き嫌いの意思表示が	ある	
できない	・言葉でできる		
できる	・サインでできる		
・言葉でできる	・写真や絵でできる		
・身振りでできる	・その他〔 〕		
・その他〔 〕	薬の服用が		
食べる時に使う物	ない		
・はしで食べる	ある (※医療関係の問診用 参照)		
・スプーン、フォークで食べる	・食前		
・その他〔 〕	・食中		
食事の時に注意することが	・食後		
ない	外食時のマナーを守ることが		
ある〔 〕	できる		
アレルギーが	できない		
ない	声かけでできる		
ある〔 〕	「おかわり」の意思表示が		
食べられる形態が	できない		
決まってない	できる		
決まってる	・言葉でできる		
・ペースト	・サインでできる		
・きざみ食	・写真や絵でできる		
・一口大	・その他〔 〕		
・その他〔 〕	配膳や食器の後かたづけが		
白ご飯が	できる		
食べられる	できない		
食べられない	声かけでできる		
魚の骨を抜くことが	【食事に関する特記事項等】		
できる			
できない			
コップをつかうことが			
できる			
できない			
缶ジュースの缶などをあけることが			
できる			
できない			

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ④

(睡眠)

↓

あてはまるものに○をつけてください。 [] や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況	
睡眠	寝ている時に発作を起こすことが	睡眠	【睡眠に関する特記事項等】	
	ない ある []			
	「眠い」という意思表示が			
	できない できる ・言葉でできる ・サインでできる ・写真や絵でできる ・その他 []			
	ひとりで就寝が			
	できる できない 声かけでできる			
	寝る時に布団やベッドに配慮が			
	いらない いる []			
	昼寝を			
	しない する [時頃～ 時頃まで]			
	夜 寝る時間が			
	決まっていない 決まっている [時頃]			
	寝つきは			
	よい わるい 途中で起きる			
	添い寝は			
	必要である 必要ではない			
	寝相は			
	よい わるい []			
	寝る時に電気は			
	消す 豆球だけつける つけたまま			
おねしょを				
しない する ・自ら気づく ・気づかない 対処法 []				
起こし方に配慮が				
いらない いる []				
寝起きは				
よい わるい []				

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑤

(入 浴)

↓

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
入浴	入浴時の注意点が	入浴	湯加減の好み
	ない		ない
	ある		ある〔 〕
	・石鹸の泡立てにこだわる		シャンプーや石鹸(ボディソープ)に配慮が
	・シャンプーなどを飲む		必要ではない(市販の物でよい)
	・シャワーが長くなる〔 分位〕		必要である〔 〕
	・その他〔 〕		身体をタオルで拭くことが
	発作が起きやすい		できる
	〔注意点 〕		できない
	「入浴したい」という意思表示が		声かけでできる
	できない		【入浴に関する特記事項等】
	できる		
	・言葉でできる		
	・サインでできる		
	・写真や絵でできる		
	・その他〔 〕		
	ひとりで入浴することが		
	できる		
	できない		
	声かけでできる		
身体を触られると嫌がる部分が			
ない			
ある			
・頭〔 〕			
・首〔 〕			
・背中〔 〕			
・足〔 〕			
・脇〔 〕			
・その他〔 〕			
自分で身体を洗うことが	できない		
ひとりでできる			
声かけでできる			
まねをしてできる			
写真や絵を見てできる			
その他〔 〕			
自分で頭を洗うことが	できない		
ひとりでできる			
声かけでできる			
まねをしてできる			
写真や絵を見てできる			
その他〔 〕			
洗う順番のこだわりが	ない		
ある〔 〕			
湯船につかることが	できない〔理由： 〕		
できる〔 分位〕			

() 歲

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、（ウラヘ）と書き、裏面にご記入ください。

[illegible]

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑦

(うがい、手洗い、爪切り、耳かき)

あてはまるものに○をつけてください。 [] や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
う が い	ひとりで うがいが	爪 切 り	「爪を切ってほしい」と意思表示が
	できる		できない
	声かけでできる		できる
	できない		・言葉でできる
	・蛇口の開け閉めをしてあげる		・サインでできる
	・コップに水を入れてあげる		・写真や絵でできる
	・口元にコップをもっていく		・その他[]
	・水をはき出せない		ひとりで爪を切ることが
	・その他 []		できる
	【うがいに関する特記事項等】		声かけでできる
		・両手、両足を切ってあげる	
		・手だけ切ってあげる	
		・足だけ切ってあげる	
		・その他 []	
		【爪切りに関する特記事項】	
手 洗 い	ひとりで手洗いが	耳 か き	「耳かきをしてほしい」と意思表示が
	できる		できない
	声かけでできる		できる
	できない		・言葉でできる
	・蛇口の開け閉めをしてあげる		・サインでできる
	・石鹸をつけて丁寧に洗う		・写真や絵でできる
	・タオルで拭いてあげる		・その他 []
	・その他 []		ひとりで耳かきが
	必要以上に手を洗うことが		できる
	ない		耳 か き
ある	・耳かき		
・情緒不安定な時	できない		
・嫌いなものを触った時	・綿棒で取ってあげる		
・汚れがとれない時	・耳かきで取ってあげる		
・その他 []	・耳鼻科で取ってもらっている		
対処法	・その他 []		
【手洗いに関する特記事項等】	き	【耳かきに関する特記事項等】	

本人氏名 () 歳

身のまわりのこと ⑧
(散髪、ひげそり、わき毛処理)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、（ウラヘ）と書き、裏面にご記入ください。

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑨
(衣服の着脱)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状況	項目	状況
衣 服 の 着 脱	かぶりの服を脱ぐことが	衣 服 の 着 脱	靴をはくことが
	できる		できる（靴の左右確認も含め）
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない
	かぶりの服を着ることが		帽子やその他の小物を身につけていることが
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない（苦手）
	前開きの服を脱ぐことが		ボタンをはずすことが
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない ・大きさや形によっては、できる []
	前開きの服を着ることが		ボタンをはめることが
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない ・大きさや形によっては、できる []
	パンツ・スポンを脱ぐことが		スナップボタンをはずすことが
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない ・大きさによっては、できる []
	パンツ・スポンをはくことが		スナップボタンをはめることが
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		できない ・大きさによっては、できる []
	スカートを脱ぐことが		ファスナーの開閉が
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		どちらかだけできる [] できない
	スカートをはくことが		ファスナーの留め金を入れたりはずしたり
	できる		できる
	声かけでできる		声かけでできる
	できない		どちらかだけできる [] できない
	ブラジャーをはずすことが		服の前後が
	できる		わかる
	声かけでできる		わからない
	できない		ベルトをはずすことが
	ブラジャーをつけることが		できる
	できる		声かけでできる
	声かけでできる		できない
	できない		
	靴下を脱ぐことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	靴下をはくことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	靴を脱ぐことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

身のまわりのこと (衣服の着脱、プール) ⑩

項目	状況	項目	状況
衣服の着脱	ベルトをつけることが	衣服の着脱	【衣服の着脱に関する特記事項等】 ※下着、衣服、靴のサイズや購入先をお書きください。
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	紐をほどくことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	紐を結ぶことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	服の裏返しが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
	服をたたむことが		
	できる		
	声かけでできる		
	できない		
服が汚れたり濡れたりした時に判断して着替えをすることが			
できる			
できない			
衣服の乱れを整えることが			
できる			
声かけでできる			
できない			
裸を人に見られないように着替えることが			
できる			
声かけでできる			
できない			
気温の変化に合わせて衣服の調節が			
できる			
声かけでできる			
できない			
着る物を誰が選ぶ？			
本人			
家族			
その他 []			
脱いだ後の片付けが			
できる			
声かけでできる			
できない			
苦手な素材や形の服が			
ない			
ある []			
プール	プールの注意事項		
		泳ぐことが	
		できる	
		できない	
プールの注意事項			
	プールの注意事項		
	プールの注意事項		
	プールの注意事項		

記入者 (続柄)

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑪

(屋内・外の好きな遊び、嫌いな遊び、集団参加)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状況	項目	状況	
屋内の好きな遊び	音の出るおもちゃ	[]	砂遊び	[]
	ぬいぐるみ	[]	水遊び	[]
	TVゲーム	[]	散歩	[]
	ビデオ	[]	ボール遊び	[]
	テレビ	[]	しゃぼん玉	[]
	パズル	[]	自転車	[]
	ブロック	[]	ブランコ	[]
	スライム	[]	遊園地	[]
	プラレール	[]	ジェットコースター	[]
	お絵かき	[]	コーヒークップ	[]
	折り紙	[]	ボウリング	[]
	切り抜き	[]	お買い物	[]
	トランポリン	[]	花火	[]
	ゲーム	[]	乗り物に乗る	[]
	その他	[]	その他	[]
	屋内の嫌いな遊び	音の出るおもちゃ	[]	人が大勢いるところが
ぬいぐるみ		[]	好き	
TVゲーム		[]	苦手	[]
ビデオ		[]	理由	[]
テレビ		[]	他人への迷惑行動が	
パズル		[]	ない	
ブロック		[]	ある	[]
スライム		[]	集団活動への参加が	
プラレール		[]	できる	
お絵かき		[]	誘うとできる	
折り紙		[]	できない(苦手)	
切り抜き		[]	大声を出すことが	
トランポリン		[]	ない	
ゲーム		[]	ある	[]
その他		[]	大きな音が苦手	
屋外の好きな遊び		砂遊び	[]	物を投げたりする
	水遊び	[]	人を叩いたり、つねったりする	[]
	散歩	[]	こんな時	[]
	ボール遊び	[]	他人から誘われるのが苦手	
	しゃぼん玉	[]	人にベタベタしたり、抱きついたりする	[]
	自転車	[]	こんな時	[]
	ブランコ	[]	好ましくない癖がある	[]
	遊園地	[]	例：ゲップ、唾はきなど	[]
	ジェットコースター	[]	【集団参加に関する特記事項等】	
	コーヒークップ	[]		
	ボウリング	[]		
	お買い物	[]		
	花火	[]		
	乗り物に乗る	[]		
	その他	[]		

本人氏名

() 歲

身のまわりのこと (行事、苦手なこと) ⑫

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、（ウラヘ）と書き、裏面にご記入ください。

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑬

(コミュニケーション)

↓ あてはまるものに○をつけてください。[] や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	自分の要求を伝えることが	時計を理解することが	
	できない	できる	
	できる	できない	
	・言葉で伝える	1日の流れを理解することが	
	・身振り、サインで伝える	できない	
	・写真、絵で伝える	できる	
	・その他 []	・言葉で理解できる	
	自分の感情（喜怒哀楽）を伝えることが	・サインで理解できる	
	できない	・写真、絵で理解できる	
	できる	・その他 []	
	・言葉で伝える	次の流れや動きを理解することが	
	・身振り、表情、サインで伝える	できない	
	・写真、絵で伝える	できる	
	・その他 []	・言葉で理解できる	
	「拒否」の意思表示をすることが	・サインで理解できる	
	できない	・写真、絵で理解できる	
	できる	・その他 []	
	・言葉で伝える	お金を理解することが	
	・身振り、サインで伝える	できない	
	・写真、絵で伝える	できる	
・その他 []	体調不良やケガしたことを伝えることが		
相手の話を理解することが	できない		
できない	できる		
・言葉で理解できる	・言葉で伝える		
・身振り、サインで理解できる	・身振り、サインで伝える		
・写真、絵で理解できる	・写真、絵で伝える		
・その他 []	・その他 []		
文字を書くことが	【コミュニケーションに関する特記事項等】		
できない			
できる			
・漢字			
・ひらがな			
・カタカナ			
・アルファベット			
・その他 []			
文字を読むことが			
できない			
できる			
・漢字			
・ひらがな			
・カタカナ			
・アルファベット			
・その他 []			
自分から挨拶することが			
できない			
できる			
声かけでできる			

本人氏名 () 歳

身のまわりのこと (こだわり・パニック) ⑭

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、（ウラヘ）と書き、裏面にご記入ください。

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者 (続柄)

本人氏名 () 歳

身のまわりのこと (移動) ⑮

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、（ウラヘ）と書き、裏面にご記入ください。

[illegible]

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑩

(危険に対する認知)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
危険に対する認知	《外出時》		発作の時、運転者以外の介助者が必要
	車に対して危険回避		ドアを不用意に開ける 対策方法（例：チャイルドロックなど）
	できない		〔 〕
	声かけでできる		
	できる		
	横断歩道・信号を安全に渡ることが		《室内》
	できない		予告なしに飛び出しが
	声かけでできる		ない
	できる		ある
	踏み切りを渡ることが		〔 具体的な対策は 例：何重にもカギをかける 等 〕
	できない		
	声かけでできる		
	できる		行方不明の経験が
	飛び出しが		ない
	ない		ある
	ある	原因があれば、具体的に	〔 行方不明時の捜す手がかりがあれば、具体的に 〕
〔 〕			
	行方不明の経験が		火（ガス、ライター、ファンヒーター等）に対する認知
ない		ある	
ある	行方不明時の捜す手がかりがあれば、具体的に	ない	
〔 〕		〔 対策方法 例：元栓を閉める 等 〕	
困った時に「助けて」を伝えることが		刃物（包丁・はさみ）に対する認知	
できない		ある	
できる		ない	
言葉、サインなどがあれば、具体的に	〔 〕	対策方法	
池や川に対する認識が		高所（窓・ベランダ等）に対する認知	
ない		ある	
ある		ない	
「待って」が		〔 対策方法 〕	
わからない			
わかる			
電話をかけることが		カギ付きのドアの開閉が	
できない		できない	
できる		できる	
〔 自宅、携帯電話等 特定されるところ 〕		外からの声かけで、カギの開閉が	
		できない	
		できる	
車で外出時の車内での注意点			
	パニックになった時、運転者以外の介助者が必要		

本人氏名

() 歳

身のまわりのこと ⑰

(危険に対する認知、問題行動)

あてはまるものに○をつけてください。〔 〕や余白には、方法・特記事項・具体例等をご記入ください。不足分は、(ウラヘ)と書き、裏面にご記入ください。

項目	状 況	項目	状 況
危険に対する認知	誤飲（洗剤、薬等）異食が	問題行動	人を意識した行動がある
	ない		・身体に触れようとする
	ある		〔 〕
	対策方法		・スカートをめくろうとする
			〔 〕
	【危険に対する認知に関する特記事項等】		・ストッキングに触ろうとする
			〔 〕
			・髪の毛に触ろうとする
			〔 〕
			・頬すりをしようとする
			〔 〕
			・ストーカーと間違われる
			〔 〕
			・その他
			〔 〕
			服を脱ぎたがる
			服を破る
			タグを取る
			半袖が着られない
			長袖が着られない
			スーパーで商品を並べ替える
			商品の袋やラップに穴を開ける
			商品を勝手に食べる
			トイレの非常ベルを鳴らす
			トイレの水を全て流す
			奇声をあげる
			ひとりごとの声が大きい
			自慰行為で困っていることがある
その他			
	〔 〕		
	【問題行動に関する特記事項等】		

記入日

年

月

日

記入者

(続柄)

さいがいきんきゅう 災害緊急マニュアル

☆ 先ず、保護者であるあなたが助かること！

あなたが無事なら、わが子を助けられます。先ずは自分の身の安全を確保してください。

☆ 安否確認情報

事業者	サービス名称	特 徴
NTT西日本	171災害用伝言ダイヤル	「171」をダイヤルし、ガイダンスに従い伝言を残します。 電話番号がキーになりますので、あらかじめ決めておきましょう。
	web171災害用伝言板	https://www.web171.jp/ にアクセスし、電話番号をキーとして、文章で伝言を残すことができます。
各携帯会社	災害用伝言板	2013年現在では、携帯5社とNTT東西で「災害用伝言板 (web171)」が連携し、全社一括検索サービスを行っています。

「災害用伝言板」は事前に練習を！！

災害用伝言ダイヤルと災害用伝言サービスは体験利用ができます。定期的に練習をしましょう！！

【体験利用日】

- ・毎月1日・15日：0時～24時
- ・正月三が日：1月1日0時～1月3日24時
- ・防災週間：8月30日9時～9月5日17時
- ・防災とボランティア週間：1月15日9時～1月21日17時

吹田支援の
「すぐメール」に
登録を！！

☆ 日頃から備えましょう！

- ・緊急時に学校に迎えに来てくれる人を2～3人探しておき、SOSファイルに顔写真とともに保存。
- ・自宅や付近に予想される災害について知っておく。吹田市のホームページに洪水避難地図が載っています。
- ・家族間の避難場所はあらかじめ決める→**具体的に！！**(例：もものき公園の滑り台、桃山台小学校の正門など)
- ・避難する時にはそれぞれ「**3食分の水と食料**」を持ち出します。先ずは「**自助**」です。

☆ 非常用持ち出し袋とSOSファイル

- ・非常時に持ち出しやすい場所にまとめておきましょう。
- ・家の中で一番安全な場所の確認を！

☆ 非常時に大切なこと

- ・想定にとられないこと⇒自然災害に「想定内」はない。
- ・最善を尽くすこと⇒最善を尽くしても自然には勝てないかも知れないけれど、それでも最善をつくす。
- ・率先して避難する⇒自分は大丈夫だと思わず、ひとりでも**率先して逃げる**勇気を持つ。

☆ ご近所力と受援力

- ・日頃から隣近所とのつながりを持っておく。先ずは「ご挨拶」から！
- ・クラス⇒学年⇒学部⇒吹田支援の仲間！「友達の友達はみんな友達」としてメールアドレスの交換を！
- ・「助けてくれませんか」という勇気を持ってください。これを「受援力」と言います。
「助けて」とお願いされたら多くの人が「助けたい」と思っています。

吹田支援学校の子供たちがみんなで助かるために、たくさんの人が協力してくれます。私にできることはなんでしょう？
あなたに出来ることはなんでしょう？
どうか皆さんの「声」を届けてください。
大阪府立吹田支援学校PTA

これだけは準備しておきたい！

- ☆ 全知Pの防災部会作成のチェック表です。「全知P連」→「事業内容」→「防災部会」で検索してみてください。
- ☆ 見やすい所に貼り、全ての項目に✓出来ることを目標に取り組みましょう。
- ☆ 「出来るだけ特別なことをしない」これがポイントです。それぞれで楽しんで工夫してみてください。

自助として

品 物	チェック	品 物	チェック
飲料水		簡易トイレ	
非常食		使い捨てカイロ	
携帯用充電器(乾電池も)		家族写真・情報	
ポリ袋		LEDライト	
薬・処方箋のコピー		マスク	
サポートブック・SOSファイルなど		卓上コンロ・ガスボンベ	
ウェットティッシュ		お気に入りのグッズ	

※「飲料水」は水道水でもいいです。心配な時は一度沸騰させたら大丈夫です。

※「簡易トイレ」は猫砂で代用できます。

※「3食分」の水と食料を携帯できるよう、日頃から「ちょっと多め」にお買いものすれば便利です。

※「安心箱」の準備をしましょう。

これは「病院のお泊りセット」です。内容は、主治医や緊急の連絡先・民生委員さんの名前・バスタオル・タオル・洗面用部・湯飲み茶わん・箸・下着・上履き・保険証など

共助として

項 目	チェック
隣近所と挨拶を交わしている	
民生委員、町会役員を知っている	
PTA仲間が5人以上いる	
いざという時に助けに来てくれる人が近所にいる	
家族の親族・友人情報など（可能な範囲）をご近所の方と共有している	

減災のために

項 目	チェック
背の高い家具は、転倒しないようとめている	
消火器の場所と使い方を知っている	
窓ガラスに飛散防止フィルムを貼っている	
家の中の安全な場所を知っている	
避難所まで一緒に避難をする訓練をする	

※吹田市役所の福祉保健部では「災害時要救護者避難支援プラン」で、障がい者の避難支援に取り組んでいます。サービスを受けるには事前に「災害時要救護者名簿」への登録が必要です。吹田市障がい福祉室にご相談ください。

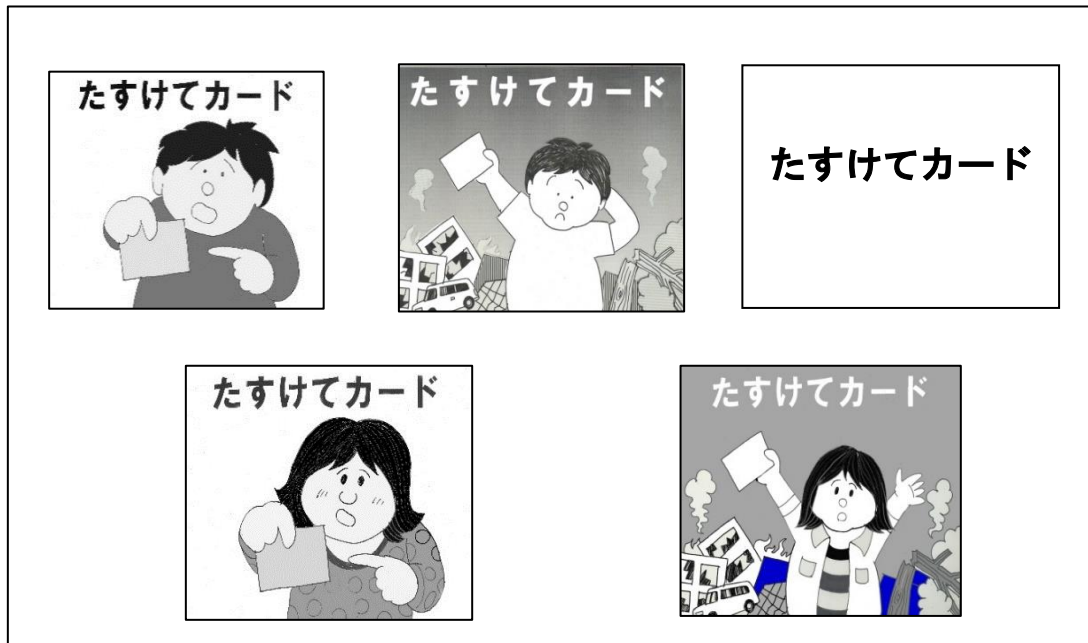
記入日 年 月 日

たすけてカード

「たすけてカード」は、吹田支援学校の児童生徒であること、困っていたら助けてほしいことを、カードを提示することで相手に伝え、内容を読んだ相手が学校や保護者に連絡できるためのカードです。

カードには、「男の子用」、「女の子用」、「イラストのないもの」といくつかの種類があります。

カードの表紙デザイン



カードの内容(内開きページ)

あてはまる所にチェックしています ☐ ()があると落ち着きます ☐ 文字や絵での案内を理解できます ☐ 静かな場所が落ち着きます ☐ 暗い所は苦手です ☐ 一人であることが不安です	☐ 食物アレルギーがあります ☐ 医療的な配慮がいります ☐ その他 名前 _____
---	--

吹田支援学校の児童生徒は、登校用のカバン、財布、生徒手帳、上着やズボンのポケットなどにこのカードを携帯しています。

カードは黄色い紙に印刷してあり、名刺サイズのクリアホルダーに入っています。

表紙の後ろには、吹田支援学校の電話番号が書いてありますが、内開きには保護者の携帯電話など緊急連絡先が書かれていると、緊急時の対応が早くなると考えられます。

お子さまの状態に合わせて、もっと詳しい情報のメモを添付したり、工夫してお使いください。

消防や警察など関係各署に、吹田支援学校の児童生徒は「たすけてカード」を携帯してることを知ってもらうことで、災害時だけでなく、迷子になった時にも支援の手が受けられやすくなることを期待しています。

本人氏名

() 歳

※保護者以外の人物への引き渡しは身分確認を厳重におこないます。
※事前に学校(作業所)に提出する必要があります。

緊急時の出迎え

災害など緊急時においては以下の何れかの人物が本人を迎えに来ますので、お引き渡しをお願いします。

①

さん (本人との関係)

(写真 年撮影)

写真を貼ります(写真の裏に氏名)

②

さん (本人との関係)

(写真 年撮影)

写真を貼ります(写真の裏に氏名)

記入日

年 月 日

記入者

(続柄)

本人氏名

() 歳

※保護者以外の人物への引き渡しは身分確認を厳重におこないます。
※事前に学校(作業所)に提出する必要があります。

緊急時の出迎え

災害など緊急時においては以下の何れかの人物が本人を迎えに来ますので、お引き渡しをお願いします。

③

さん (本人との関係)

(写真 年撮影)

写真を貼ります(写真の裏に氏名)

④

さん (本人との関係)

(写真 年撮影)

写真を貼ります(写真の裏に氏名)

記入日

年 月 日

記入者

(続柄)

※避難先は最低3か所を予定しておきます。
※自宅から避難先までの経路も記載します。

緊急避難先（候補①）

ふりがな 名 前					
		(男・女)			
避難場所		施設名(世帯主)			
		住 所		〒	
		待合せ場所		避難手段	徒歩・自家用車・その他
一緒に避難する人	氏名（ふりがな）	続柄	年齢	勤務先（学校名）	電話（携帯電話も）
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				

ひなんさき
避難先へ

けいろ
の経路

※避難先は最低3か所を予定しておきます。
※自宅から避難先までの経路も記載します。

緊急避難先（候補②）

ふりがな 名 前					
	(男・女)				
避難場所	施設名(世帯主)				
	住 所		〒		
	待合せ場所		避難手段		徒歩・自家用車・その他
一緒に避難する人	氏名（ふりがな）	続柄	年齢	勤務先（学校名）	電話（携帯電話も）
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				

ひなんさき
避難先へ

けいろ
の経路

※避難先は最低3か所を予定しておきます。
※自宅から避難先までの経路も記載します。

緊急避難先（候補③）

ふりがな 名 前					
	(男・女)				
避難場所	施設名(世帯主)				
	住 所		〒		
	待合せ場所		避難手段		徒歩・自家用車・その他
一緒に避難する人	氏名（ふりがな）	続柄	年齢	勤務先（学校名）	電話（携帯電話も）
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				
	ふりがな				

ひなんさき
避難先へ

けいろ
の経路

ケアポイント表（避難所用） 1

※「医療関係の問診用」を参照し、（無・有）など選択する項目には○をつけてください。

ふりがな						血液型		型	平熱	度
氏名（本人）		(歳)				RH（+・-）				
健康保険証		（無・有）		社保・国保・組合・共済・船員・その他()						
		記号		番号		障害者医療証	（無・有）	番号		
診断名（障がい名）					身長	cm		体重	kg	
持病	（無・有）	＜病名・症状をお書きください＞ 例) けいれん、てんかん、ぜんそく				＜対処法＞				
服薬状況	（無・有）	＜薬の種類、回数＞				＜詳しい飲ませ方＞				
薬の服薬	薬がまったく飲めない ＜対処法＞									
	錠剤／飲めない・飲める（ ）粉／飲めない・飲める（ ） 水薬／飲めない・飲める（ ）その他（ ）									
保管状況	＜保管場所、形態など＞									
坐薬の使用	（無・有）	＜対処法＞				＜保管場所＞				
副作用歴	（無・有）	＜医薬品など＞								
アレルギー	（無・有）	＜医薬品、食品など＞								
医療的ケア	（無・有）	＜内容記入＞								
体調	・吐きやすい ・お腹をこわしやすい ・熱を出しやすい ・疲れやすい ・手足がすぐに冷たくなる ・その他（ ）									
※特に注意するところ 絶対に食べてはいけないもの （無・有）： 絶対に使ってはいけない医薬品 （無・有）：										

※服薬に関する注意事項のある場合はお薬手帳や処方箋をコピーして貼り付けてください。

パニックなどへの^{たいおう}対応、ケアのポイント（^{ひなんしやう}避難所用）

パニック時の対応方法

パニック状況（大声を出す、自傷行為など）	対応方法

好きなこと苦手なこと（※パニックに至らないために）

好きなこと	苦手なこと

ケアに関するポイント（申し送り事項）

ケアのポイント	具体的な対処

記入日 年 月 日 記入者 (続柄)

ケアポイント表（緊急避難用）表

※災害時の緊急避難用（自宅保管） → 自主防災組織担当者へ

ふりがな				血液型	型	生年月日	
氏名（本人）				RH（+・-）		年 月 日生	
診断名（障がい名）				支援区分・要介護度			
主な支援者 事業所名／担当者名				電話			
				メール			
				SNS			
持病 (感染症)	(無・有)	＜感染の危険のある病気＞ 例) C型肝炎など			＜対処法＞ 例) 血液には素手で触らない		
避難行動に 必要なこと	(無・有)	＜一緒に持ち出すもの＞ 例) 呼吸器（予備はベッドの下）など			＜注意事項＞ 例) リクライニング車イスと一緒に避難する（重量25kg）		
		冷蔵庫に緊急キット（薬など）があります！ 必ず確認を！！					
避難場所①	例) 桃山台市民ホール（1階A室）						
避難場所②	例) 千里みらい学園（小学低学年棟）						
避難場所③							
連絡先①	氏名： (続柄：) 電話 住所： メール						
連絡先②	氏名： (続柄：) 電話 住所： メール						
連絡先③	氏名： (続柄：) 電話 住所： メール						
※特に注意するところ							
絶対に食べてはいけないもの（無・有）：							
絶対に使ってはいけない医薬品（無・有）：							

※裏面に個別の注意事項があります。避難所では「ケアポイント表（避難所用）」を使用します。

記入日 年 月 日 記入者 (続柄)

たいおう
パニックなどへの対応、ケアのポイント
きんぎゅうひなんよう
うら
（緊急避難用）裏

パニック時の対応方法

[illegible]

好きなこと苦手なこと（※パニックに至らないために）

[illegible]

ケアに関するポイント

[illegible]

記入日 年 月 日

記入者

(続柄)

『天国の特別な子ども』

エドナ・マシミラ作
大江 祐子 訳



会議が開かれました 地球からはるか遠くで
「また、次の赤ちゃんの誕生の時間ですよ」
天においてになる神様に向かって 天使たちは言いました

この子は特別な赤ちゃんで、たくさんの愛情が必要でしょう
この子の成長はとてもゆっくりにみえるかもしれません
もしかして一人前になれないかもしれません
だから この子は下界で出会う人々に
とくに気をつけてもらわなければいけないのです



もしかして この子の思うことは
なかなか分かってもらえないかもしれません
何をやっても うまくいかないかもしれません
ですから私たちは この子がどこに生まれるか
注意深く選ばなければならないのです
この子の生涯が しあわせなものとなるように



どうぞ神様

この子のために すばらしい両親を探してあげてください
神様のために特別な任務を引き受けてくれるような両親を
その二人はすぐに気がつかないかもしれません
彼ら二人が自分たちに求められている特別な役割を

けれども 天から授けられたこの子によって
ますますの強い信仰と 豊かな愛を抱くようになるでしょう
やがて二人は 自分たちに与えられた特別の
神の思し召しを悟るようになるでしょう

神からおくられたこの子を育てることによって
柔和でおだやかなこの尊い授かりものこそ
天から授かった特別な子どもなのです



☆作者紹介☆

作者のエドナ・マシミラさんはアメリカの牧師夫人で、ご自身の娘さんのルーシーさんはダウン症で42歳で亡くなりました。「娘のおかげで、自分には特別な助けを必要とする子ども達のための詩を書く能力を与えられた」と言われているそうです。たくさんの人の手を経てこの詩が、はるか日本の地で多くの人に励ましや癒しを与えています。

特定の宗教に基づいてはいますが、その想いは人種や宗教を超えて、大切な子どもを授かった私たちの心に安らぎと、私たちが孤独ではないのだということを伝えてくれているように感じます。